

□ はじめに □

公益社団法人兵庫県臨床検査技師会は、臨床検査を通して県民に良質な医療を提供することをモットーとしています。そのために公益事業に重点を置いた事業展開を行います。会員の学術、技術レベルの向上を図るとともに臨床検査に関する情報はわかりやすく県民に広報します。

超高齢化社会の到来により、疾病構造の変化が見られるとともに、地域包括ケアシステムが進む中、医療体制も在宅医療への移行や病院の機能分化が図られようとしています。その中では現在の職種の領域を超えたチーム医療が必要との声も聴かれます。この医療改革の中で患者さんにより良い臨床検査を含めた医療を提供するため、日臨技の事業活動に符合しながら、これらの変革に対応すべく発展しなければなりません。

平成 30 年度の事業計画・予算については、基本的に平成 29 年度の事業を継承するものです。会員の学術の向上は必須条件ですので、昨年度、多くの会員が参加していただいた兵庫県医学検査学会の発展やハンズオンセミナーの充実、WEB を利用したサテライト研修会の充実を図りたいと考えています。

事業は 3 つの公益目的事業（衛生思想向上事業、精度管理事業、学術事業）と 2 つの共益事業（会員資質向上事業、広報事業）、法人事務局事業に大別し、それぞれの事業計画案及び予算案を提示します。

● 事業推進は公益目的事業の 3 事業を行う。

1. 公衆衛生の向上及び臨床検査に関する普及啓発を行う。
2. 臨床検査の標準化の推進、並びに精度管理調査及び指導を行う。
3. 学術及び技術の振興を行う。

● 組織活動は共益事業の 2 事業を行う。

1. 会員の交流、連携強化のため会員資質向上事業活動を行う。
2. 県民・会員への情報提供を図り、活動の推進を促す。

● 法人事務局は、総務部と経理部からなり、会員管理及び法人に関する所掌事務と会計事務を行う。

3. 公益目的事業（3）

学術及び技術の振興を目的とする事業

1. 事業目的

臨床検査は、医療の中でもっとも重要性の高いものの1つであり、診断、治療効果の判断材料とされている。それら日進月歩で進化する医療の知識や技術に対応し、臨床検査技師・医療関連職種の資質を向上させるため、専門分野ごとに数多くの講習会や研修会、技能習得のための実習会を開催する。

2. 事業内容

1) 臨床検査技師を対象とするもの

(1) 各研修会を通じ人材育成を推進する。

- ・日臨技生涯教育を効率的に習得できる研修会およびさまざまな認定資格を意識した研修会を推進する。
- ・総合的な検査情報を提供でき、検査説明ができる臨床検査技師育成を目指し、講習会や合同研修会、部門研修会の充実を推進する。
- ・基礎課程および専門課程がバランスよく習得できる研修会の開催、合同研修会・部門研修会の推進、実習を取り入れた研修会の充実を行う。
- ・広報部と連携し、遠隔地でもネット回線を利用して同時に研修会を受けられるサテライト研修会の準備をすすめる。

(2) 会員・理事・研究班の情報共有の充実を目指した学術部会を開催する。

- ・学術部会等の連絡会議の開催を行い、相互の連携を強化させる。

(3) 学術部と組織部を中心に兵庫県医学検査学会を開催する。

2) 他職種医療従事者を対象とするもの

- ・チーム医療推進・総合医療に係る教育、チーム医療や付随する業務等での総合医療教育を行う組織づくりへの参画を行う。
- ・他職種を講師に迎えた医療セミナーの実施やグローバルなセミナー企画・開催等を行う。

3. 財源等

正会員および賛助会員から得られた会費、参加費、他の団体からの助成金、及び一般寄付金等を財源とする。

II 組織活動

1. 共益事業（他1）

会員の資質を向上させる事業

1. 事業目的

地区活動を通じ、会員相互の情報交換と技術や知識の向上を図るとともに、行政、関係団体等と共に協調・連携強化を図り、臨床検査技師の制度改革や待遇の改善などの実態調査の実施を行う。また、医療職間の業務に付随する事項の洗い直しなどを行い、医療の安全性をより高めるた

めの活動や患者を支える医療を支援する活動を行う。

2. 事業内容

1) 地区研修会の開催と共に各施設責任者との意見交換を図る。

【丹但地区】

- ・平成30年度丹但地区施設責任者連絡者会議
- ・第39回 丹但地区研修会、市民公開講座
- ・第13回 丹但地区学術組織合同研修会
- ・第40回 丹但地区研修会 打ち合わせ

【西播地区】

- ・第36回 西播地区研究発表会、第8回医療公開講座
- ・施設責任者・連絡者会議
- ・西播地区役員会議
- ・西播地区研修会

【東播地区】

- ・第1回東播地区ナイトセミナー
- ・第2回東播地区ナイトセミナー
- ・平成30年度施設責任者連絡者会
- ・第28回東播地区研修会

【神戸・阪神地区】

- ・阪神・神戸地区合同施設責任者・連絡者会議

2) 新人の会員向け新人会員研修会の実施、施設交流会（新入会員歓迎会）の開催を行う。

3) 広報誌およびホームページを利用した求人案内の掲載を随時行う。

3. 実施場所

研修センター及び地域会議施設等を使用する。

4. 財源等

正会員及び賛助会員から得られた会費や参加費、他の団体からの負担金、助成金、一般寄付金等を財源とする。

(平成29年度臨時総会議案書 抜粋)